■ PMH 医療費助成をご利用になられる方 ■

利用開始時のチェックリスト

1.00 版

PMH 医療費助成の利用を開始する前に、以下のチェックリストを確認してください。
※レセコン等が PMH 医療費助成に対応しており、資格確認端末のセットアップが完了している前提となります。
（確認日：　　）

☑	**■医療費助成の利用設定の確認** 【確認すること】 オンライン資格確認等システムの環境設定情報更新画面で医療費助成利用関連項目にある医療費助成情報を「利用する」に設定していること。 【確認手順】 ① オンライン資格確認等システムに管理者でログインします。 ② 環境設定情報更新画面を開きます。 ③ 医療費助成利用関連項目にある医療費助成情報の設定値が「利用する」になっていることを確認します。
☑	**■連携アプリケーションのバージョンの確認** 【確認すること】 連携アプリケーションがバージョン 4.0.1 以降のバージョンになっていること。 【確認手順】 資格確認端末の C:¥Program Files¥OQS¥OQSComApp¥Version.info ファイルを開き、記載されているバージョンを確認します。
☑	**■PMH 向け要求ファイルの出力先設定確認** 【確認すること】 顔認証付きカードリーダーが接続されている資格確認端末の設定ファイルで指定された PMH 向け要求ファイルの格納先（フォルダ）と連携アプリケーションで設定されている資格確認端末の設定ファイルで指定された PMH 向け要求ファイルの格納先（フォルダ）と同一であること。 【確認手順】 ① 顔認証付きカードリーダーが接続された資格確認端末の C:¥ProgramData¥OQS¥OQSComApp¥config¥encrypt_face.conf ファイルを開きます。 ② 項目名：**PublicMedicalHubDataDir** の設定値を確認します。 ③ 連携アプリケーションが動作している資格確認端末の C:¥ProgramData¥OQS¥OQSComApp¥config¥UserDefinition.property ファイルを開きます。 ④ 項目名： **PublicMedicalHubRequestDataDir** の設定値を確認し、②で指定されている格納先と同じフォルダを指定しているかを確認します。 ※顔認証付きカードリーダーが接続された資格確認端末が複数ある場合、全ての資格確認端末で確認します。

☑	**■PMH 向け要求ファイルの出力先に対するアクセス権限の確認** 【確認すること】 顔認証付きカードリーダーが接続されている資格確認端末から PMH 向け要求ファイルの格納先（フォルダ）にアクセスし、ファイルを作成できること。 ※顔認証付きカードリーダーが接続された資格確認端末が複数ある場合、全ての資格確認端末で確認します。
☑	**■PMH 向け結果ファイルの出力先設定確認** 【確認すること】 連携アプリケーションが動作している資格確認端末の設定ファイルで指定された PMH 向け結果ファイルの格納先（フォルダ）とレセコン等システムが PMH 医療費助成の取得先として指定した場所が一致していること。 【確認手順】 ① 連携アプリケーションが動作している資格確認端末の C:¥ProgramData¥OQS¥OQSComApp¥config¥UserDefinition.property ファイルを開きます。 ② 項目名：**PublicMedicalHubResponseDataDir** の設定値と、レセコン等システムが PMH 医療費助成の取得先として指定（設定）された場所が一致しているかを確認します。
☑	**■PMH 向け結果ファイルの出力先に対するアクセス権限の確認** 【確認すること】 レセコン等システムが動作する端末から、PMH 向け結果ファイルの格納先（フォルダ）にアクセスし、ファイルを削除できること。